



## 所蔵資料紹介 ～大型本から～

### 西脇友一編著『祇園祭山鉦絵図』(京都名所行事絵図刊行会, 1985年)より「鶏鉦」

当館には皆さんが自由に閲覧できる「開架」という書架の他に「書庫」(または閉架)があります。書庫には貴重書や、大きくて開架には出しにくい資料が収蔵されていますが、しまわれているばかりではもったいない、ぜひみなさんにも存在を知ってもらいたい!ということで、今回は書庫資料の中から大型本(資料)をご紹介します。

この資料は「山鉦絵図」31葉(枚)、解説書1冊などが帙(ちつ)に入った豪華本で、「山鉦絵図」には各山鉦の非常に細密に描写された前後左右の絵図と、由来や懸想品などの説明が掲載されています。山鉦は「動く美術館、とも言われています。美術工芸的価値に着目して描写されている懸想品はもちろん、囃子方、音頭方、曳手などの人物、またその衣装など、細部にわたる描写をご覧ください。

展示中の「鶏鉦」の絵図では左から2番目に描かれているタペストリーにご注目ください。こちらはギリシャ神話の有名な場面で、トロイの王子ヘクトルが敵将アキレウスとの一騎打ちに臨む直前、妻子へ別れを告げる感動的なシーンです。

「花きらきら」の鉦上見学では、上記のタペストリーの他に稚児人形などが間近で、直接鑑賞できます。こちらの資料で予習をした後は、ぜひ本物の大きさや色彩、彫刻や刺繍などの工芸技術を鑑賞して来てください。



図書館入口の  
 ガラスケースで  
 展示中です。  
 ぜひご覧ください。  
 18日からは  
 「大船鉦」に  
 展示替えを予定  
 しています。

## 学生からのおすすめ図書の紹介 ～プライダルプランナーコース(1年生)編～

『からすのパンやさん』は、仕事に育児に家族一丸となって取り組む、からす一家とそれを取り巻くたくさんのからすたちのお話です。このお話には、作者のかこさとしさんの懸命に生きる個々の存在を尊重したいという強い思いが込められています。また、いろいろな姿をしたたくさんのからすの表情が愛らしく描かれていて見る人を楽しませてくれます。作中には90種類以上のパンが描かれているので想像しながら読むのも楽しいと思います。



かこさとし作・絵  
 『からすのパンやさん』  
 (請求記号/番号: タ/00055389)

私が紹介したい本は辻村深月さんの「ツナグ」です。あらすじは、死んだ人との再会を仲介する能力者「ツナグ」の役割を祖母から引き継いだ男子高校生が能力を使って、さまざまな理由を抱えた依頼人の死者に会いたいという願いを叶えるという物語です。私がこの本に出合ったのは中学生の時です。本が苦手な私でも一瞬で読み切ってしまうほど読みやすくてとてもおもしろいです。続編も出ていて、と辻村深月著『ツナグ』(7月末に入る予定です)でもおすすめです。(福西このみ)



辻村深月著  
 『ツナグ』  
 (7月末に入る予定です)

## 新着図書紹介



下出祐太郎ほか『京の美の巡礼：京の美を受け継ぐ女性たち』  
 文化界の第一線で活躍中の女性12人が、京の美について知見や思いを語り  
 ました。池坊専好氏のインタビューも掲載されています。

他にもたくさん図書が入りました。ぜひご利用下さい。

- ・『お花屋さんの仕事基本のき：今さら聞けない仕入れ・販売・店づくりのこと』
- ・『色別花東デザイン図鑑300：プロによる豊富なバリエーションと作り方』
- ・『香千秋：香が語る日本文化史』
- ・『京都ものがたりの道』
- ・『大学進学のための“返さなくてよい”奨学金ガイド』
- ・『凸凹(発達障害)のためのおとなのこころがまえ』
- ・『プライダルのお仕事：プライダル業界就活ブック：MY WORK STYLE BOOK 2024』
- ・『まんがで学ぶ色彩検定3級』
- ・『透明和菓子ごよみ』
- ・『思考法図鑑：ひらめきを生む問題解決・アイデア発想のアプローチ60』
- ・『はんぶんこ』 …など

## 夏休み長期貸出のお知らせ

夏休みに伴う長期貸出と休館日のお知らせです。

- ◆貸出期間:7/28(金)～9/1(金)
- ◆返却期限:9/22(金)  
 \* 幼保2年生は貸出期間を7/24(月)から開始
- ◆休館日:8/5(土)～8/16(水)  
 \* 17日(木)から通常開館
- ◆貸出冊数:通常5冊ですがご相談に応じます

長い休暇は学生の特権です。  
 たくさん遊んで、時々本も読んで下さいね。  
 休み明けにはまた皆さんのご利用をお待ちしています。